

人間総合学群 人間文化学類 日本文化専攻 専門教育科目 カリキュラムマップ

	ポリシー	学修指針・学修到達度		到達度 lv4		到達度 lv3		到達度 lv2		到達度 lv1	
		学修指針	到達度	学修指針	到達度	学修指針	到達度	学修指針	到達度	学修指針	到達度
	ディプロマ	全学 DP	自立した現代女性にふさわしい教養力と人間性の養成	自己実現のためのコミュニケーション力と社会性の養成	社会的責務を果たすことのできる専門力と判断力の養成	文化の創造的担い手となるための技術力と実践力の養成					
		専攻 DP	日本文化に関する幅広い教養力と、豊かな人間性の養成	社会人として必要な日本語のコミュニケーション力と、社会性の養成	日本文化に関する専門力と、諸問題に対する的確な判断力の養成	文化の創造的担い手となる技術力と、社会で活用していく実践力の養成					
		到達度 lv4	日本の文化・歴史・文学・言語について、複数の情報を適切に整理し、問題解決に向けて多角性を広げようすることができる。	日本社会の秩序や慣習を踏まえた人間存在の深い洞察を持ち、人格的向上を目指すことができる。	さまざまな知識に基づいた自らの考えを異なる意見を意識しつつ、論理的に口頭で説明したり、適切に文章化したりすることができる。	現代の日本社会の仕組みを深く理解し、自立した社会人としての責任感を持ち共働きに従事することができる。	日本文化に関する深い専門知識を持ち、さまざまな問題に適切に応用しつつ、新たな知見を求めて自ら学習活動を維持することができる。	授業や書物等から得た日本文化の知識について、実証的に批判し、独自の論理を育てていくことができる。	日本文化の諸分野について、独自の分析方法を確立し、情報等に優れた技術を用いて適切に課題解決をすることができる。	日本文化の問題に対して、積極的に向かい合い、独自の方法を駆使して、計画的に解決まで努力し続けることができる。	
		到達度 lv3	日本の文化・歴史・文学・言語について、複数の情報を取捨選択しながら整理し、問題意識を深めていくことができる。	さまざまな日本の価値観を理解し、柔軟なもの見方を身に付け、日本社会の秩序や慣習を踏まえた人間性に気付くことができる。	自らの考えを論理的に口頭で説明したり、的確な表現を選びながらまとめることができる。	現代の日本社会の仕組みをよく理解し、他者とスムーズに共同作業をすることができる。	日本文化の専門知識を深く理解し、さまざまな問題に適切に応用しつつ、自らの考えを持つことができる。	授業や書物等から得た日本文化の知識について、その根拠となる資料を挙げつつ、批判的に考察を深めることができる。	日本文化の諸分野について、さまざまな方法や、情報などに用いた技術を用いて、的確に解決することができる。	日本文化の問題に対して、自ら進んで問題点を解決できるように計画を立てて実行することができる。	
		到達度 lv2	日本文化の事象について、複数の情報を通して、問題点を見出すことができる。	日本の文化に裏付けられた価値観に触れ、自分の周囲の人々の行動にも配慮することができる。	自らの考えを効果的に口頭で説明したり、簡潔な表現でまとめることができる。	現代の日本社会の仕組みを理解し、自分なりに問題点を見出すことができる。	日本文化の専門知識を持ち、自らが関心を持つ問題に応用することができる。	授業や書物等から得た日本文化の知識について、問題点を見出し考察することができる。	日本文化の諸分野について、身につけた分析方法や、情報などさまざまな技術を活用することができる。	日本文化の問題に対して、自らすすんで向かい合い、その解決を模索することができる。	
		到達度 lv1	日本文化のさまざまな事象について、関心をもつことができる。	日本の文化に裏付けられた秩序やさまざまな価値観に関心を持つことができる。	自らが理解したことを、正確に話したり、相手の話に聞き取ったりすることができる。	社会の仕組みに関心を持ち他者と関わることができる。	日本文化に関する基本概念や専門用語を理解し、説明することができる。	授業や書物等から得た日本文化の知識について、問題点を見出すことができる。	日本文化の諸分野について、分析方法や、情報に関する技術を生かして努力することができる。	日本文化の問題に対して、その問題点に取り組もうとすることができる。	
学年	学修指針	教養力	人間性	コミュニケーション力	社会性	専門力	判断力	技術力	実践力		
基本科目	2	日本語表現Ⅰ	○	◎				△			
	2	日本語表現Ⅱ	○	◎				△			
	3	日本語表現の実践Ⅰ	○	◎				△	○		
	3	日本語表現の実践Ⅱ	○	◎				△	○		
	2	日本の文化と歴史Ⅰ	○		○	◎			◎		
	2	日本の文化と歴史Ⅱ	○		○	◎			◎		
	3	日本の文化と歴史Ⅲ	○		○	◎			◎		
	3	日本の文化と歴史Ⅳ	○		○	◎			◎		
主幹科目・言語の分野	1・2	古典文学概論	○	◎		△	◎				
	2	近代文学概論	○	◎		△	◎				
	2	日本語学概論Ⅰ	○	◎		△	◎				
	2	日本語学概論Ⅱ	○	◎		△	◎				
	2・3	古典文学Ⅰ（上代・中古）		◎			◎	○			
	2・3	古典文学Ⅱ（中世・近世）		◎			◎	○			
	2・3	近現代文学Ⅰ（近代）		◎			◎	○			
	2・3	近現代文学Ⅱ（現代）		◎			◎	○			
3	日本語学Ⅰ		◎			◎	○				

	学年	学修指針	教養力	人間性	コミュニケーション力	社会性	専門力	判断力	技術力	実践力
	3	日本語学Ⅱ		◎			◎	○		
	2・3・4	日本文学史Ⅰ		◎			◎	○	○	
	2・3・4	日本文学史Ⅱ		◎			◎	○	○	
	3	中国文学Ⅰ(漢文学)		◎			◎		○	
	3	中国文学Ⅱ(漢文学)		◎			◎		○	
主幹科目・歴史の分野	2・3	日本史Ⅰ(古代)		○			◎	◎		
	2・3	日本史Ⅱ(中世)		○			◎	◎		
	2・3	日本史Ⅲ(近世)		○			◎	◎		
	2・3	日本史Ⅳ(近現代)		○			◎	◎		
	2	日本文化史Ⅰ		○			◎	◎	○	
	2	日本文化史Ⅱ		○			◎	◎	○	
	1・2	地域文化概論	○	○		○	◎	◎		
	2・3	歴史資料論		○			◎	◎	○	
	2・3	民俗資料論		○			◎	◎	○	
	2・3	歴史考古学		○			◎	◎	○	
2・3	歴史地理学		○			◎	◎	○		
主幹科目・応用の分野	3・4	仏教文学	○	◎			◎			
	3・4	児童文学	○	◎			◎			
	3・4	日本の詩歌	○	◎			◎		△	
	2	国語教育概論Ⅰ	○	◎			◎		○	
	2	国語教育概論Ⅱ	○	◎			◎		○	
	3	書道実習Ⅰ		○			△		◎	
	3	書道実習Ⅱ		○			△		◎	
	2・3	日本の文化財Ⅰ		◎		○	◎	○		
	2・3	日本の文化財Ⅱ		◎		○	◎	○		
	2・3	文化交流史Ⅰ		◎			◎	○		
2・3	文化交流史Ⅱ		◎			◎	○			
専門ゼミ科目	3	日本文化ゼミⅠ			○		○		◎	◎
	3	日本文化ゼミⅡ			○		○		◎	◎
	4	日本文化ゼミⅢ			○		○		◎	◎
	4	日本文化ゼミⅣ			○		○		◎	◎
	4	卒業論文					○	◎	○	◎
学類共通科目・実習科目	3・4	日本文化実習	◎			○		△		◎
	3・4	仏教文化実習	◎			○		△		◎
	3・4	日本文化研修	◎			○			△	◎
	2・3	身体文化実習Ⅰ			△	○			◎	
	2・3	身体文化実習Ⅱ			△	○			◎	
	2・3	プレゼンテーション実習			△	△			◎	○
	2	文法・使える英文法Ⅰ			○		△		◎	○
	2	文法・使える英文法Ⅱ			○		△		◎	○